

目次

1. P/L関連

1-1	業績ハイライト -P/L-	P 1
1-2	資金利益(貸出金残高・利鞘)	P 3
	<参考>貸出金・預金利回り推移、金利推移	P 4
1-3	非金利収益関連業務	P 5
1-4	与信関係費用、臨時損益・特別損益他	P 6
1-5	連結子会社・関連会社業績ハイライト	P 7

2. B/S関連

2-1	業績ハイライト -B/S-	P 10
2-2	業種別貸出金	P 11
2-3	金融再生法開示債権	P 12
2-4	有価証券ポートフォリオ・デリバティブ	P 13
2-5	保有株式、証券化商品等	P 14
2-6	自己資本	
	- 自己資本比率	P 15
	- 普通株式・優先株式・優先出資証券	P 16
	<参考>バーゼルⅡにおけるエクスポージャー等	
	- 事業法人等向けエクスポージャー	P 17
	- リテール向けエクスポージャー	P 18

3. 成長事業領域における取組み

3-1	個人向け金融コンサルティング	
	- 関連計数	P 19
	- チャネル/顧客セグメント	P 20
3-2	支払・決済・コンシューマーファイナンス	P 21
3-3	法人向けソリューション -チャネル、商品ラインアップ	P 22
3-4	投資銀行ビジネス	P 23
	<参考>グローバルネットワーク	P 24
	<参考>日本における金融・経済関連指標	P 25



SMFG

三井住友フィナンシャルグループ
SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

業務粗利益内訳

(単位:億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期	前年同期比
業務粗利益	14,848	15,249	14,553	8,386	+1,193
(除く国債等債券損益)	(15,149)	(14,988)	(14,180)	(6,874)	(+ 70)
国内業務粗利益	11,983	11,472	11,172	5,729	+214
(除く国債等債券損益)	(12,083)	(11,796)	(11,081)	(5,339)	(▲ 88)
資金利益	9,146	9,303	9,100	4,329	▲ 265 ①
(うち金利スワップ利益)	(▲ 545)	(▲ 386)	(▲ 50)	(▲ 102)	(▲ 46)
信託報酬	37	21	17	10	+5
役務取引等利益	2,631	2,202	2,132	982	+22 ②
特定取引利益	85	108	24	7	▲ 9
その他業務利益	84	▲ 162	▲ 101	401	+461
(うち国債等債券損益)	(▲ 100)	(▲ 324)	(91)	(390)	(+ 302) ③
国際業務粗利益*1	2,865	3,777	3,381	2,657	+ 979
(除く国債等債券損益)	(3,066)	(3,192)	(3,099)	(1,535)	(+ 158)
資金利益	588	925	1,383	572	▲ 36
(うち金利スワップ利益)	(▲ 348)	(▲ 409)	(283)	(▲ 60)	(▲ 80)
役務取引等利益	693	736	735	415	+68 ②
特定取引利益	555	631	428	203	+35
その他業務利益	1,029	1,485	835	1,467	+912
(うち国債等債券損益)	(▲ 201)	(585)	(282)	(1,122)	(+ 821) ③

国際業務粗利益における科目間の入り繰り調整額

資金利益	+ 26	+ 44	+ 19	+ 19	▲ 5
特定取引利益	▲ 3,770	▲ 1,012	▲ 702	▲ 1,142	▲ 251
その他業務利益(外国為替売買益)	+ 3,744	+ 968	+ 683	+ 1,123	+ 256

*1 国際業務粗利益は科目間の入り繰り調整後

前年同期比増減主要因

- ① 資金需要の低迷に伴う貸出金平残の減少、預貸金利鞘の悪化等による資金利益の減益。
 ② 投資信託販売の増加や国際部門におけるローン関連手数料の増加等による役務取引等利益の増益。
 ③ 内外の金利低下局面を的確に捉えたオペレーションの実施による国債等債券損益の増益。

部門別業務純益*2

(単位:億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期
個人部門				
業務純益	1,693	1,387	1,030	468
業務粗利益	4,407	4,294	3,917	1,902
経費	▲ 2,714	▲ 2,907	▲ 2,887	▲ 1,434
法人部門				
業務純益	4,212	3,171	2,542	1,112
業務粗利益	6,243	5,398	4,729	2,207
経費	▲ 2,031	▲ 2,227	▲ 2,187	▲ 1,095
企業金融部門				
業務純益	1,556	1,652	1,640	813
業務粗利益	1,867	1,967	1,973	990
経費	▲ 311	▲ 315	▲ 333	▲ 177
国際部門				
業務純益	815	1,102	1,146	597
業務粗利益	1,375	1,750	1,691	888
経費	▲ 560	▲ 648	▲ 545	▲ 291
市場営業部門				
業務純益	1,278	2,289	2,565	2,428
業務粗利益	1,454	2,468	2,728	2,517
経費	▲ 176	▲ 179	▲ 163	▲ 89
本社管理				
業務純益	▲ 1,357	▲ 1,367	▲ 1,228	▲ 485
業務粗利益	▲ 498	▲ 628	▲ 485	▲ 118
経費	▲ 859	▲ 739	▲ 743	▲ 367
合計				
業務純益	8,197	8,234	7,695	4,933
業務粗利益	14,848	15,249	14,553	8,386
経費	▲ 6,651	▲ 7,015	▲ 6,858	▲ 3,453

*2 行内管理ベース。

(1-1)業績ハイライト -P/L- (2)

SMBC単体

(単位:億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期	前年同期比*3
業務粗利益	14,848	15,249	14,553	8,386	+1,193
<マーケティング部門*1>	<13,892>	<13,409>	<12,310>	<5,987>	[+64]
非金利収益*2	4,418	3,809	3,396	1,715	[+133]
(対粗利益比率)	(29.8%)	(25.0%)	(23.3%)	(20.5%)	[▲ 1.5%]
経費	▲ 6,651	▲ 7,015	▲ 6,858	▲ 3,453	▲ 36
経費率	44.8%	46.0%	47.1%	41.2%	△ 6.3%
業務純益*4	8,197	8,234	7,695	4,933	+1,157
マーケティング部門*1	8,276	7,312	6,358	2,990	[+27]
市場営業部門	1,278	2,289	2,565	2,428	[+840]
株式等損益	▲ 1,410	▲ 2,204	39	▲ 183	+185
経常利益	5,107	361	4,627	3,930	+2,459
当期純利益	2,057	▲ 3,011	3,180	3,512	+2,386
与信関係費用	▲ 1,478	▲ 5,501	▲ 2,547	▲ 433	△ 1,136

*1 「マーケティング部門」:個人部門、法人部門、企業金融部門、国際部門

*2 非金利収益(行内管理ベース):役務取引等利益+対顧客デリバティブ販売関連収益等

*3 前年同期比のうち[]内は金利・為替影響等調整後ベース

*4 一般貸倒引当金繰入前

SMFG連結

(単位:億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期	連単差*5
連結粗利益	21,162	21,659	22,366	13,168	+ 4,782
資金利益	12,104	13,385	13,809	6,605	+ 1,723 ①
信託報酬	38	21	18	11	+ 0
役務取引等利益	6,120	5,572	6,086	3,585	+ 2,188 ②
特定取引利益	4,696	2,117	1,941	1,887	+ 535 ③
その他業務利益	▲ 1,795	564	512	1,080	+ 335
営業経費	▲ 9,789	▲ 10,634	▲ 11,613	▲ 6,556	▲ 3,103 ④
株式等損益	▲ 71	▲ 1,837	▲ 101	▲ 226	▲ 43
持分法による投資損益	▲ 418	▲ 949	▲ 215	16	+ 16
経常利益	8,312	453	5,588	5,406	+ 1,477
特別損益	978	▲ 158	▲ 7	76	+ 105
当期純利益	4,615	▲ 3,735	2,716	4,175	+ 663
与信関係費用	▲ 2,486	▲ 7,678	▲ 4,730	▲ 1,058	▲ 625 ⑤
連結業務純益*6	10,229	7,287	8,323	6,006	+ 1,073

連単差内訳(概数)

- ① 関西アーバン銀行360、三井住友ファイナンス&リース330、みなと銀行210、セディナ140、オリックスクレジット120、三井住友カード120
- ② 三井住友カード740、日興コーディアル証券690、セディナ220、SMBC信用保証180、SMBCフレンド証券130
- ③ 日興コーディアル証券380、SMBCフレンド証券130
- ④ 日興コーディアル証券▲830、三井住友カード▲640、セディナ▲340、関西アーバン銀行▲240、SMBCフレンド証券▲220、三井住友ファイナンス&リース▲210、みなと銀行▲180
- ⑤ 関西アーバン銀行▲140、三井住友カード▲100

*5 SMFG連結とSMBC単体の差

*6 連結業務純益=SMBC単体業務純益(一般貸倒引当金繰入前)+他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後)+持分法適用会社経常利益×持分割合-内部取引(配当等)

*7 セディナ連結子会社化によるP/L影響は、10年度第2四半期以降

(1-2) 資金利益(貸出金残高・利鞘)

(SMBC単体)

残高

	《未残》		《平残》	
	10/9末残	10/3末比	10年度上期	前年同期比
総貸出	57.4	+ 0.8	56.3	▲ 3.3
国内店分	50.6	+ 1.0	49.6	▲ 2.0
海外店分	6.8	▲ 0.2	6.7	▲ 1.4
国内貸出(行内管理ベース)				
国内マーケティング部門*1	44.7	▲ 1.0	45.0	▲ 1.7
個人部門	15.4	0.0	15.4	+ 0.3
法人部門	17.5	▲ 0.8	17.8	▲ 1.7
企業金融部門	11.8	▲ 0.2	11.8	▲ 0.3

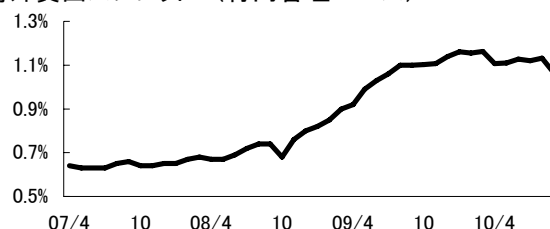
*1 「国内マーケティング部門」: 個人部門、法人部門、企業金融部門

*2 住宅ローン証券化分の加算調整後

利鞘

(行内管理ベース)	《10年度上期平均利鞘》	
	前年同期比	
法人部門	118bp	▲ 2bp
企業金融部門	71bp	+ 6bp

海外貸出スプレッド**3(行内管理ベース)



*3 SMBC単体、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国)の合計。ストックベース

国内業務部門利鞘

(単位: 億円)

	07年度		08年度		09年度		10年度上期	
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	655,710	1.78%	691,743	1.71%	740,335	1.43%	757,779	1.33%
うち貸出金*4	466,759	2.04%	485,343	1.99%	498,434	1.74%	478,598	1.68%
うち有価証券	151,231	1.27%	173,807	1.09%	217,509	0.80%	257,663	0.72%
資金調達勘定	672,761	0.38%	706,864	0.35%	748,435	0.20%	749,343	0.19%
うち預金等	598,484	0.23%	618,094	0.23%	672,056	0.14%	682,222	0.10%
経費率*5	0.87%		0.88%		0.82%		0.82%	
資金調達原価	1.25%		1.23%		1.02%		1.01%	
総資金利鞘	0.53%		0.48%		0.41%		0.32%	
預貸金利鞘	1.81%		1.76%		1.60%		1.58%	

*4 利回りは金融機関向け貸付を除くベース

*5 経費率は資金調達原価から資金調達勘定利回りを差引いたもの

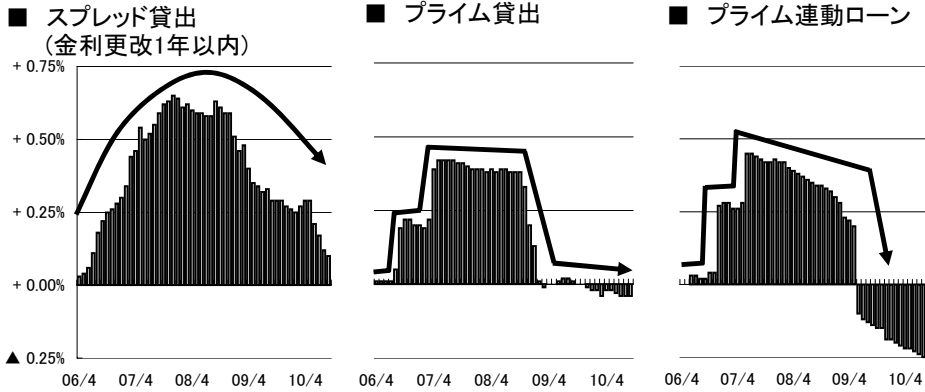
国際業務部門利鞘

(単位: 億円)

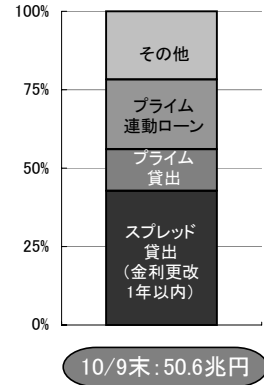
	07年度		08年度		09年度		10年度上期	
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	163,244	4.30%	192,482	3.03%	170,352	1.90%	167,618	1.65%
うち貸出金	75,730	5.03%	101,965	3.67%	92,145	2.12%	84,119	1.97%
うち有価証券	35,284	3.68%	50,793	2.04%	43,305	1.26%	49,111	1.42%
資金調達勘定	162,534	3.97%	192,369	2.57%	167,256	1.11%	162,381	1.03%
うち預金等	92,787	3.58%	95,865	1.79%	103,562	0.48%	94,624	0.45%
預貸金利鞘	1.45%		1.88%		1.64%		1.52%	

貸出金・預金利回り推移

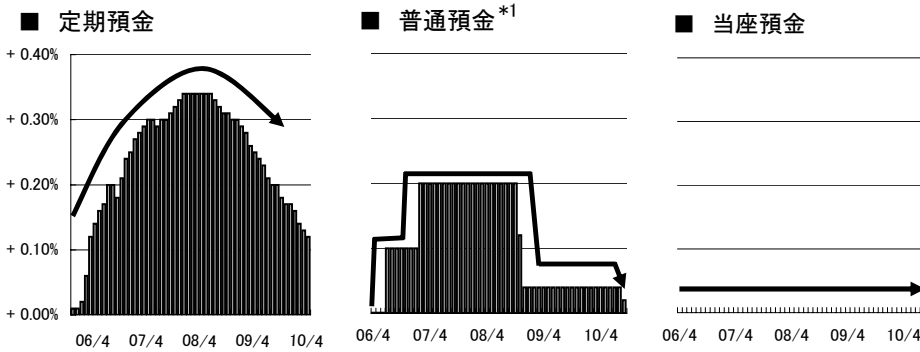
国内貸出金利回りの推移イメージ(月末、06/3末比)



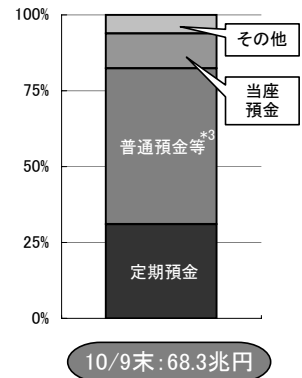
国内貸出金の構成



国内預金利回りの推移イメージ(月末、06/3末比)



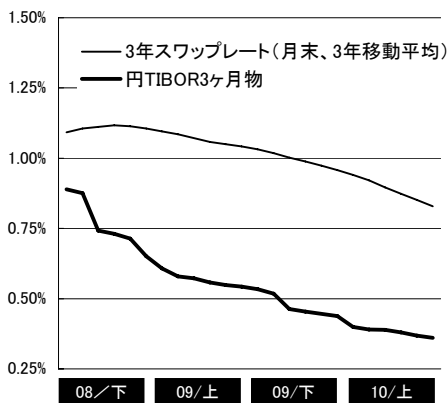
国内預金の構成*2



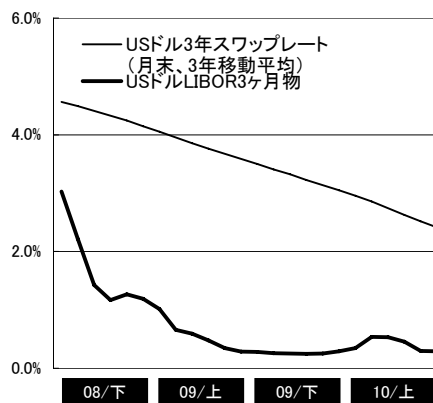
*1 決済用普通預金(無利息、預金保険制度による全額保護対象、2005/2取扱開始)等を除く
 *2 本支店間未達勘定整理前の計数であり、譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を除く
 *3 決済用普通預金を含む

金利推移

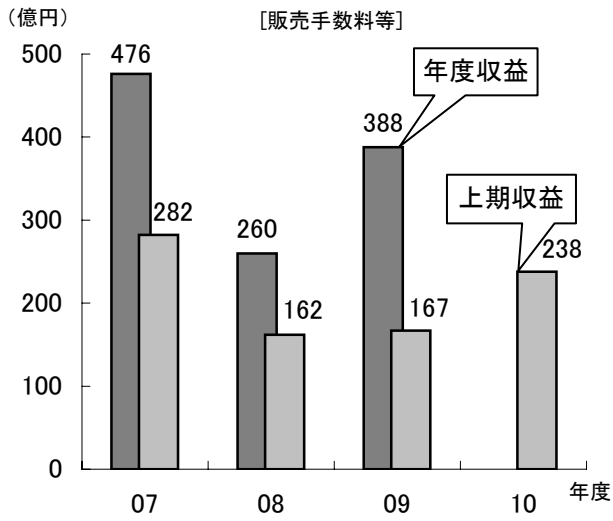
円金利の推移



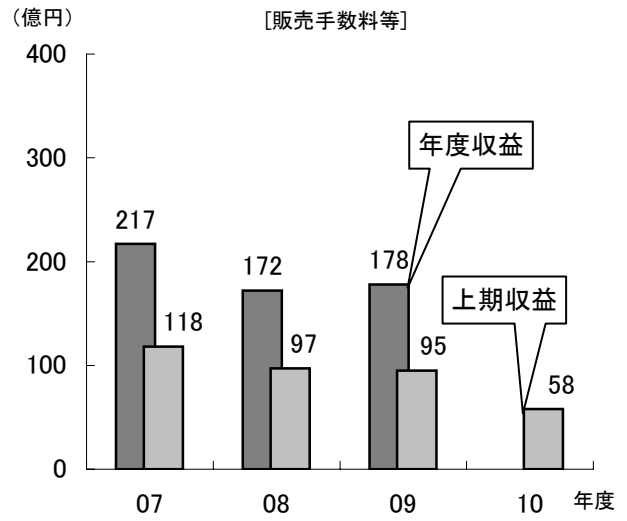
米ドル金利の推移



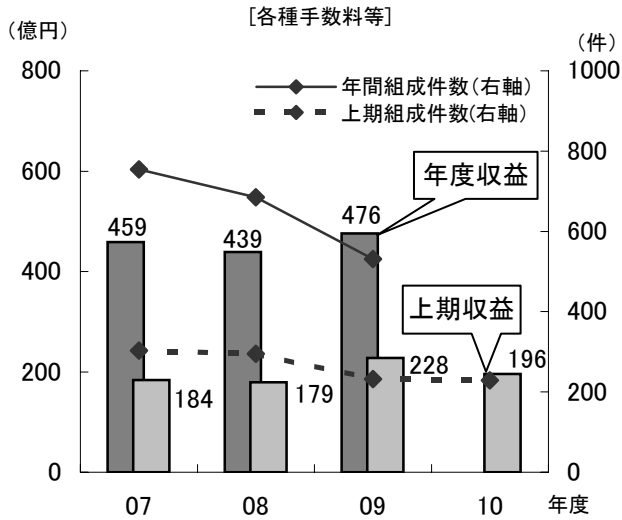
投信



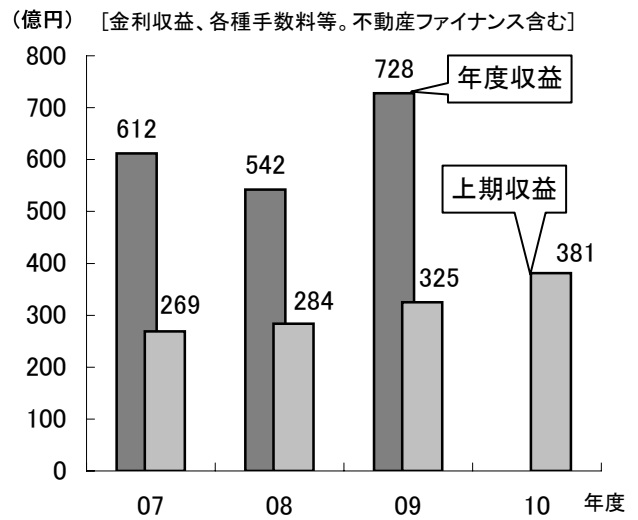
個人年金保険



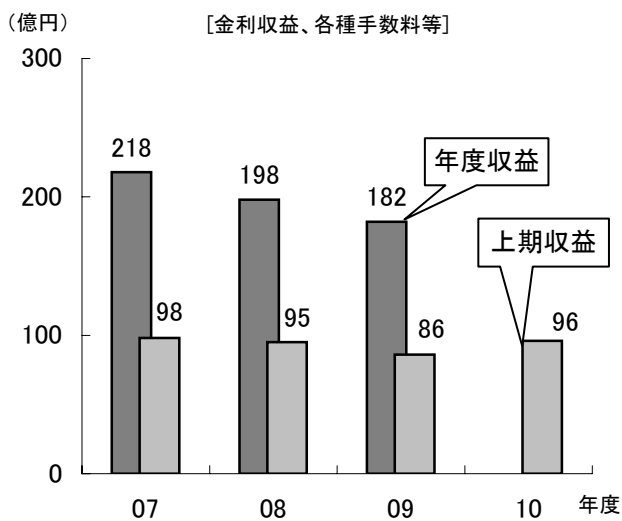
シンジケーション関連



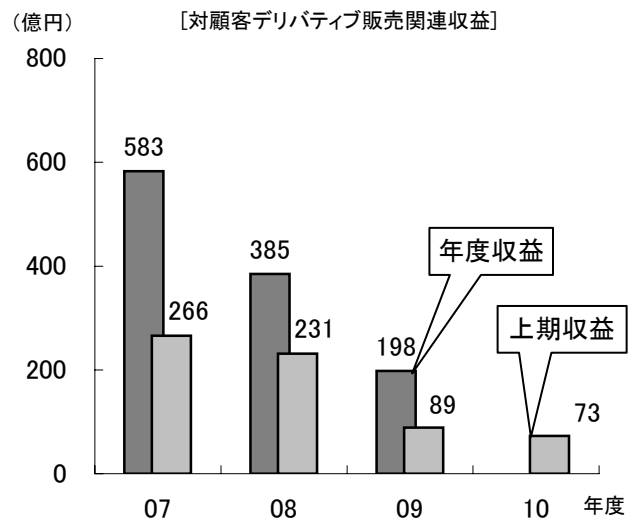
ストラクチャード・ファイナンス



金銭債権流動化等



デリバティブ販売



* 行内管理ベース

(1-4) 与信関係費用、臨時損益・特別損益他

(SMBC単体)

与信関係費用

(単位: 億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期	前年同期比
与信関係費用	▲ 1,478	▲ 5,501	▲ 2,547	▲ 433	△1,136
一般貸倒引当金繰入額	-	▲ 757	90	49	▲ 427
臨時損益分	▲ 1,550	▲ 4,744	▲ 2,638	▲ 488	△1,558
貸出金償却	▲ 1,218	▲ 2,314	▲ 1,027	▲ 229	△596
個別貸倒引当金繰入額	-	▲ 1,824	▲ 921	▲ 238	△657
貸出債権売却損等	▲ 332	▲ 602	▲ 692	▲ 21	△307
特定海外債権引当勘定繰入額	-	▲ 4	2	▲ 0	▲ 2
特別損益分	72	0	1	6	△5
うち貸倒引当金戻入益	72	-	-	-	-
一般貸倒引当金戻入益	969	-	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	▲ 916	-	-	-	-
特定海外債権引当勘定戻入益	19	-	-	-	-
償却債権取立益	0	0	1	6	△5

臨時損益・特別損益他

(単位: 億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期	前年同期比
臨時損益	▲ 3,090	▲ 7,116	▲ 3,158	▲ 1,052	+ 1,729
不良債権処理額	▲ 1,550	▲ 4,744	▲ 2,638	▲ 488	+ 1,558
株式等損益	▲ 1,410	▲ 2,204	39	▲ 183	+ 185
その他臨時損益	▲ 130	▲ 168	▲ 559	▲ 381	▲ 14
経常利益	5,107	361	4,627	3,930	+ 2,459
特別損益	▲ 33	▲ 83	▲ 80	▲ 30	▲ 10
うち固定資産処分損益	▲ 58	▲ 22	24	▲ 10	▲ 3
うち減損損失	▲ 47	▲ 61	▲ 105	▲ 13	+ 1
うち貸倒引当金戻入益	72	-	-	-	-
うち償却債権取立益	0	0	1	6	+ 5
税引前当期純利益	5,074	278	4,547	3,900	+ 2,449
法人税、住民税及び事業税	▲ 160	▲ 237	▲ 450	▲ 198	+ 19
法人税等調整額	▲ 2,857	▲ 3,052	▲ 917	▲ 190	▲ 82
当期純利益	2,057	▲ 3,011	3,180	3,512	+ 2,386

(1-5) 連結子会社・関連会社業績ハイライト(1)

日興コーディアル証券

	(単位:億円)						(単位:億円)	
	07年度	08年度	09年度 ^{*2}	10年度上期		10/9末		
				上期 ^{*4}	下期 ^{*4}			
営業収益	2,228	1,641	1,905	856	1,049	1,113	総資産	79,599
受入手数料	1,567	1,077	-	603	769	685	資本金	100
トレーディング損益	569	493	-	233	237	324	従業員数	6,903人
金融収益他	91	70	-	19	42	103	店舗数	109
金融費用	49	51	-	12	44	67		
純営業収益	2,178	1,589	1,849	844	1,005	1,046		
販売費・一般管理費	1,669	1,392	1,404	634	769	816		
経常利益	511	221	453	212	241	226		
当期純利益	238	▲36 ^{*1}	583 ^{*3}	315	267	161		
自己資本規制比率	574.6%	607.6%	567.7%	685.8%	566.9%	515.4%		

*1 退職者に対する一時金や海外拠点及び支店の閉鎖などの事業再編損失、関連会社株式評価減、投資有価証券売却損など合計▲258億円を特別損失として計上

*2 09年度における分割承継前後を通算した値

*3 再編の影響により、税務上の一時差異に対して繰延税金資産を計上することが可能となったため税金費用が減少

*4 09年度下期に記載の計数は、日興コーディアル証券完全子会社化後の計数

10年度上期の概況

- ・リテールビジネスにおいて、投信・債券を中心とした商品販売額が高水準を維持
- ・ホールセールビジネスにおいて、債券引受を中心とした投資銀行業務、債券を中心としたトレーディング業務が順調に拡大。また、リサーチやトレーディングシステムなど必要な機能を順次拡充
- ・SMBCとの連携実績が大きく拡大

10年度下期の注力施策

- ・富裕層ビジネスへの更なる取組強化と基盤の拡大
- ・トレーディング機能の充実と海外拠点(ロンドン、ニューヨーク、香港)のプロダクト機能の本格化
- ・SMBCとの連携強化
- ・個人顧客向け銀行代理業の開始(10年10月)
- ・SMBCとSMBCフレンド証券の個人向け銀証協働事業を統合予定(11年1月)

SMBCフレンド証券

	(単位:億円)				(単位:億円)	
	07年度	08年度	09年度	10年度上期	10/9末	
純営業収益	602	428	672	263	総資産	4,939
販売費・一般管理費	411	405	444	215	資本金	272
経常利益	197	28	231	50	従業員数	2,219人
当期純利益	112	15	130	25	店舗数	70
自己資本規制比率	924.3%	1,092.6%	1,054.8%	918.5%		

10年度上期の概況

- ・株価低迷の影響を受けて個人の取引が低調に推移
- ・資源関連株や新興国の債券などを主な投資対象とする投資信託の販売が増加
- ・香港株式、外貨建債券等の取扱いが減少

10年度下期の注力施策

- ・商品ラインアップの拡充及び高品質のサービス提供
- ・投資家セミナーなどを通じた情報提供手段の多様化
- ・コンプライアンスの徹底
- ・業務の効率化と人材育成への積極的な取組

日本総合研究所

	(単位:億円)				(単位:億円)	
	07年度	08年度	09年度	10年度上期	10/9末	
営業収益	881	880	817	399	総資産	700
営業利益	38	10	9	4	資本金	100
経常利益	45	14	12	6	従業員	2,091人
当期純利益	25	13	8	7		

10年度上期の概況

- ・SMFGグループ各社の大型システム開発案件を順調に実施
- ・オフショア活用拡大、テスト専用チーム立ち上げ等の、開発力強化、生産性向上諸施策を実施
- ・社内システムにクラウドコンピューティング、仮想化技術を採用
- ・OAセンター立ち上げ等の間接業務効率化施策を実施

10年度下期の注力施策

- ・SMFGグループ各社の大型システム開発案件を着実に推進
- ・開発力強化、生産性向上、品質向上の継続的な推進
- ・クラウドコンピューティング、サーバ仮想化等先端技術の取組推進
- ・人材育成の継続的な取組
- ・間接業務の見直し、簡素化の更なる推進

(1-5) 連結子会社・関連会社業績ハイライト(2)

三井住友ファイナンス&リース

	(単位: 億円)				(単位: 億円)	
	07年度*1	08年度	09年度	10年度上期	10/9末	
営業収益	7,084	9,476	8,947	4,125	総資産	24,411
営業利益	362	364	439	275	営業資産	22,379
経常利益	380	363	432	279	資本金	150
当期純利益	408	147	248	162	従業員	1,540人
契約元本	10,541	8,958	7,336	3,103		

*1 三井住友リースの07年4月1日から07年9月末までの業績は含めず

10年度上期の概況

- ・SMFG、住友商事との連携推進
 - インドネシア現法を設立(10年7月業務開始)
 - イスラム金融の1号案件を取組
 - 航空機オペレーティングリース取引の推進
- ・SFIリーシング設立につきニーと合意(10年11月連結子会社化)
- ・第1回無担保社債を発行

10年度下期の注力施策

- ・アドバイザー部門強化を通じた高付加価値営業の推進
 - サプライヤーとの新たなアライアンス構築と販売金融の強化
 - マーケットの変化に応じた新商品、金融サービスの展開
- ・SMFG、住友商事との連携拡大
- ・グループ会社とのシェアードサービス推進
- ・体系化した人材育成態勢の継続

三井住友カード

	(単位: 億円)				(単位: 億円)	
	07年度	08年度	09年度	10年度上期	10/9末	
営業収益	1,684	1,802	1,836	916	総資産	9,364
営業利益	169	223	243	143	資本金	340
経常利益	168	225	243	143	従業員	2,322人
当期純利益	251	129	141	81		
カード取扱高	53,752	58,587	62,090	33,837		
カード会員数	1,641万人	1,866万人	2,050万人	2,059万人		

10年度上期の概況

- ・ファイナンス事業、ニューマーケットの開拓推進
- ・受託、提携ビジネスの推進
- ・新商品、新サービス、CSRの推進、セキュリティの強化実施
- ・貸金業法完全施行への対応
- ・経費削減やリスクマネジメント等の内部管理体制の強化実施
- ・事務品質向上と効率化の実施

10年度下期の注力施策

- ・ファイナンス事業の抜本的な見直し、ニューマーケットの拡大
- ・受託、提携ビジネスの拡大
- ・新商品、新サービス、CSR、セキュリティ強化への継続的取組
- ・割販法完全施行への対応
- ・経費削減、リスクマネジメント等内部管理体制の強化継続
- ・事務品質向上と効率化への継続的な取組

セディナ*2

【連結】	(単位: 億円)			
	07年度	08年度*3	09年度	10年度上期
営業収益	3,039	2,619	2,327	1,091
営業費用	3,224	2,623	2,731	1,022
うち貸倒関連費用	702	340	387	181
うち利息返還関連費用	523	364	571	0
営業利益	▲ 185	▲ 4	▲ 404	69
経常利益	▲ 179	▲ 17	▲ 385	70
当期純利益	▲ 462	▲ 297	*4 ▲ 679	67
取扱高	-	66,519	65,083	32,667
有効会員数	-	2,382万件	2,493万件	2,489万件

*2 09年4月に、オーエムシーカード、セントラルファイナンス、クオークが合併。08年度までは、オーエムシーカード、セントラルファイナンスの連結業績及びクオークの単体業績を単純合算。10年5月31日、第三者割当増資によりSMFGが連結子会社化

*3 決算期変更に伴い、オーエムシーカードの08年度決算は13ヶ月決算。08年度業績は12ヶ月換算

*4 割増退職金▲121億円、貸倒引当金繰入額▲99億円等の特別損失を計上

(1-5) 連結子会社・関連会社業績ハイライト(3)

プロミス

(単位: 億円)

【連結】	07年度	08年度	09年度	10年度上期
営業収益	3,912	3,880	3,390	1,290
うち営業貸付金利息	3,467	3,228	2,615	989
営業費用	3,283	4,560	3,205	1,232
うち広告宣伝費	124	134	96	30
うち貸倒費用	1,025	1,692	1,278	413
うち利息返還費用	480	1,030	246	261
うち人件費	412	449	376	134
営業利益	630	▲ 680	185	58
経常利益	643	▲ 677	179	71
当期純利益	160	▲ 1,251^{*1}	146	▲ 34

*1 プロミス単体において、繰延税金資産の全額取崩しに伴う法人税等調整額409億円を計上

(2-1)業績ハイライト -B/S-

SMBC単体

(単位:億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末	前期末比
資産の部	1,000,330	1,074,782	1,035,364	1,088,243	+ 52,879
貸出金	569,578	602,413	566,191	573,924	+ 7,733 ①
有価証券	227,582	280,005	285,362	334,368	+ 49,006 ②
繰延税金資産	8,233	6,683	4,566	4,358	▲ 208
負債の部	965,398	1,049,317	981,385	1,032,086	+ 50,701
預金	664,173	695,000	704,573	702,575	▲ 1,998 ③
譲渡性預金	29,656	74,057	71,734	92,014	+ 20,280
社債	35,391	33,197	32,460	33,367	+ 907
純資産の部	34,932	25,465	53,979	56,157	+ 2,178
資本金	6,650	6,650	17,710	17,710	-
資本剰余金	13,675	13,675	24,735	24,735	-
利益剰余金	8,948	4,997	7,045	9,930	+ 2,885
株主資本合計	29,273	25,322	49,490	52,376	+2,886
その他有価証券評価差額金	5,581	▲ 528	3,793	2,088	▲ 1,705
繰延ヘッジ損益	▲ 138	454	480	1,478	+ 998
土地再評価差額金	216	217	216	215	▲ 1
評価・換算差額等合計	5,659	143	4,489	3,781	▲ 708
BIS自己資本比率*1	12.67%	13.85%	18.28%	20.53%	+ 2.25%

*1 Basel IIベース。08/3末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入。

09/3末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。10/9末は速報値

前期末比増減主要因

① 貸出金	+0.8兆円	:うち国内貸出	+1.0兆円 (うち交付税特別会計等宛: +2.0兆円)
		:うち海外貸出	▲0.2兆円 (為替の円高影響: ▲0.6兆円)
② 有価証券	+4.9兆円	:うち株式	▲0.2兆円
		:うち債券	+4.0兆円
		:うち外貨建証券・投信等	+1.1兆円
③ 預金	▲0.2兆円	:国内は増加、海外は減少 (国内については、個人、法人とも増加)	

SMFG連結

(単位:億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末	前期末比
資産の部	1,119,559	1,196,372	1,231,595	1,314,092	+ 82,497
貸出金	621,449	651,353	627,010	635,327	+ 8,317
有価証券	235,175	286,982	286,240	334,357	+ 48,117
繰延税金資産	9,855	8,577	7,286	7,160	▲ 126
負債の部	1,067,318	1,150,255	1,161,587	1,242,106	+ 80,519
預金	726,906	755,695	786,486	780,969	▲ 5,517
譲渡性預金	30,781	74,613	69,956	89,777	+ 19,821
社債	39,693	36,835	34,227	34,895	+ 668
繰延税金負債	520	273	265	245	▲ 20
純資産の部	52,241	46,118	70,008	71,986	+ 1,978
資本金	14,209	14,209	23,379	23,379	-
資本剰余金	578	572	9,789	9,789	▲ 0
利益剰余金	17,406	12,451	14,519	17,894	+ 3,375
自己株式	▲ 1,240	▲ 1,240	▲ 1,241	▲ 1,241	+ 0
株主資本合計	30,953	25,992	46,447	49,821	+ 3,374
その他有価証券評価差額金	5,506	▲ 146	4,127	2,354	▲ 1,773
繰延ヘッジ損益	▲ 752	▲ 208	▲ 394	171	+ 565
土地再評価差額金	349	352	350	349	▲ 1
為替換算調整勘定	▲ 273	▲ 1,291	▲ 1,017	▲ 1,002	+ 15
評価・換算差額等合計	4,830	▲ 1,294	3,066	1,873	▲ 1,193
少数株主持分	16,457	21,419	20,494	20,291	▲ 203
BIS自己資本比率*2	10.56%	11.47%	15.02%	16.02%	+ 1.00%

*2 Basel IIベース。08/3末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入。

09/3末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。10/9末は速報値

(2-2) 業種別貸出金

(SMBC単体)

貸出金残高

(単位: 億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	488,776	512,418	495,258	505,162
製造業	52,845	66,322	63,082	60,565
農業、林業、漁業及び鉱業	1,384	1,436	1,468	1,174
建設業	11,538	10,889	8,980	8,426
運輸、情報通信、公益事業	28,916	32,083	30,677	30,483
卸売・小売業	49,023	46,326	40,613	39,027
金融・保険業	60,836	59,674	59,074	57,591
不動産業*1	63,110	62,221	-	-
不動産業、物品賃貸業*1	-	-	68,096	65,529
各種サービス業*1	54,537	52,605	37,693	36,195
地方公共団体	7,809	9,706	9,842	10,417
その他	158,778	171,156	175,733	195,755
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	80,802	89,995	70,933	68,762
政府等	198	256	213	266
金融機関	6,792	5,242	4,849	5,079
商工業	67,909	77,085	60,263	58,500
その他	5,903	7,412	5,608	4,917
合計	569,578	602,413	566,191	573,924

*1 日本標準産業分類の改訂(07年11月)に伴い、10/3末から業種の表示を一部変更。

旧「不動産業」と、「各種サービス業」の中分類であった旧「物品賃貸業」とを統合し、「不動産業、物品賃貸業」を新設(以下同様)

金融再生法開示債権残高(除く正常債権)*2

(単位: 億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末	10/9末 引当率*3
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	7,356	9,914	9,588	8,919	76.7%
製造業	708	777	842	931	72.3%
農業、林業、漁業及び鉱業	39	40	40	39	72.7%
建設業	791	955	662	554	82.0%
運輸、情報通信、公益事業	405	694	812	701	71.5%
卸売・小売業	1,276	982	1,022	1,041	78.9%
金融・保険業	172	445	233	146	64.8%
不動産業*1	1,573	3,470	-	-	-
不動産業、物品賃貸業*1	-	-	3,239	3,032	84.6%
各種サービス業*1	1,690	1,751	1,813	1,636	64.7%
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	702	800	925	839	100.0%
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	683	2,028	1,419	1,507	60.7%
政府等	-	-	-	-	-
金融機関	-	269	117	90	65.0%
商工業	683	1,759	1,302	1,417	60.5%
その他	-	-	-	-	-
合計	8,039	11,942	11,007	10,426	72.6%

*2 金融再生法開示債権には、貸出金の他、支払承諾見返、仮払金その他の与信性資産を含む

*3 引当率=貸倒引当金/担保保証等控除後債権×100

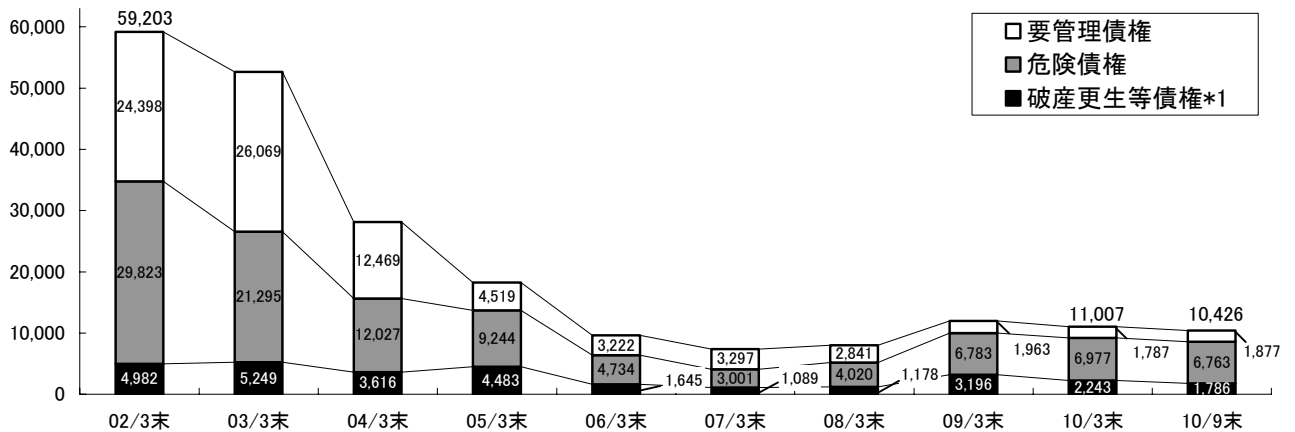
貸倒引当金は、個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額

(2-3) 金融再生法開示債権

(SMBC単体)

金融再生法開示債権残高(除く正常債権)

(単位:億円)



項目	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
不良債権比率	8.9%	8.4%	5.0%	3.3%	1.7%	1.21%	1.24%	1.78%	1.74%	1.63%
保全率	76.7%	76.7%	81.5%	90.5%	91.0%	79.42%	80.60%	86.11%	90.56%	88.82%

*1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

項目	開示債権減少額	約1,700	約1,600	約900
条件緩和債権の 基準見直し影響	上記に伴う引当減少額	約300	約200	約150

金融再生法開示債権マトリクス

10/9末現在

(単位:億円)

自己査定 の債務者区分	金融再生法に基づく 開示債権	自己査定における分類区分				引当金残高		引当率	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	個別 引当 倒金	一般 引当 倒金		
破綻先	破産更生債権及び これらに準ずる債権 1,786(①) (10/3末比△457)	担保・保証等により 回収可能部分 1,641(イ)		全額引当 145	全額償却 (*2)	191 (*3)	2,194 (*3)	100% (*4)	
実質破綻先		担保・保証等により 回収可能部分 3,955(ロ)		必要額を 引当 2,808				78.14% (*4)	
破綻懸念先	危険債権 6,763(②) (10/3末比△214)	担保・保証等により 回収可能部分 3,955(ロ)		必要額を 引当 2,808		710	5,084 (*6)	58.31% (*4)	18.27% (*4)
要注意先	要管理債権 1,877(③) (10/3末比+90) (要管理先債権)	要管理債権中の担保・ 保証等による保全部分 570(ハ)						6.91% [14.33%] (*5)	
	正常債権 628,990	要管理先債権以外の 要注意先債権				0.25% (*5)			
正常先		正常先 債権							

特定海外債権引当勘定 2

総計 639,416(④)	不良債権比率 (⑤/④) (10/3末比) 1.63% (△0.11%)	貸倒引当金 計 7,471	引当率:D/C (*7) 72.64%
A=①+②+③ 10,426(⑤) (10/3末比△581)	B 担保・保証等により回収可能部分 (イ+ロ+ハ) 6,166	D 個別貸倒引当金 + 要管理債権に対する 一般貸倒引当金 3,095	保全率: (B+D)/A 88.82%
		C 左記以外 (A-B) 4,260	

*2 直接減額 4,770億円を含む

*3 金融再生法開示対象外の資産に対する引当を一部含む(破綻先・実質破綻先 46億円、破綻懸念先 204億円)

*4 「破綻先」、「実質破綻先」、「破綻懸念先」、「要管理先債権」及び「要注意先債権(要管理先債権を含む)」は、担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率

*5 「正常先債権」及び「要管理先債権以外の要注意先債権」は、債権額に対する引当率

但し、「要管理先債権以外の要注意先債権」について、[]内に、担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率を記載

*6 要注意先に対する個別貸倒引当金176億円を含む

*7 担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率

(2-4) 有価証券ポートフォリオ・デリバティブ

有価証券の時価情報等

(1) 満期保有目的の債券

	(SMFG連結)				(SMBC単体)			
	10/3末		10/9末		10/3末		10/9末	
	貸借対照表計上額	時価との差額*1	貸借対照表計上額	時価との差額*1	貸借対照表計上額	時価との差額*1	貸借対照表計上額	時価との差額*1
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	29,443	593	36,348	886	28,601	585	35,389	870
国債	25,511	492	32,306	765	25,511	492	32,306	765
地方債	1,516	31	1,613	41	944	27	935	33
社債	2,394	70	2,402	80	2,146	66	2,148	72
その他	22	0	27	0	-	-	-	-
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	3,383	▲7	125	▲0	3,201	▲6	-	-
国債	3,201	▲6	-	-	3,201	▲6	-	-
地方債	27	▲0	3	▲0	-	-	-	-
社債	4	▲0	2	▲0	-	-	-	-
その他	151	▲1	120	▲0	-	-	-	-
合計	32,826	586	36,473	886	31,802	579	35,389	870

*1 時価－貸借対照表計上額

(2) その他有価証券

	(SMFG連結)				(SMBC単体)			
	10/3末		10/9末		10/3末		10/9末	
	貸借対照表計上額	取得原価との差額*2	貸借対照表計上額	取得原価との差額*2	貸借対照表計上額	取得原価との差額*2	貸借対照表計上額	取得原価との差額*2
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	179,626	7,994	223,600	6,544	169,172	7,389	211,037	5,994
株式	16,041	5,437	12,592	3,979	15,408	5,181	12,103	3,806
債券	138,637	1,318	166,324	1,382	130,730	1,231	155,595	1,219
うち国債	107,700	622	132,862	583	104,460	597	127,351	501
その他	24,948	1,238	44,684	1,182	23,034	977	43,339	969
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	69,091	▲2,129	69,786	▲2,780	61,572	▲2,175	64,988	▲2,866
株式	7,863	▲1,328	9,152	▲2,258	7,705	▲1,467	8,770	▲2,429
債券	35,803	▲82	43,900	▲38	31,563	▲69	42,870	▲36
うち国債	30,971	▲27	41,017	▲4	27,685	▲18	40,410	▲4
その他	25,425	▲720	16,733	▲484	22,304	▲639	13,348	▲401
合計	248,718	5,864	293,386	3,764	230,744	5,214	276,025	3,128

*2 貸借対照表計上額－取得原価

その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の残存期間別残高

10/9末	(SMBC単体)						(単位:億円)			
	1年以内		1年超5年以内		5年超10年以内		10年超		合計	
	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比		
債券	116,042	+30,493	77,887	▲54	39,117	+12,897	808	▲3,574	233,854	+39,760
国債	113,844	+30,792	53,881	▲1,392	32,343	+13,351	-	▲3,538	200,068	+39,212
地方債	11	▲39	2,536	+852	535	+59	0	+0	3,082	+870
社債	2,187	▲259	21,470	+487	6,239	▲513	808	▲36	30,704	▲322
その他	5,916	▲657	29,308	+2,299	14,910	+9,444	2,290	+616	52,424	+11,701
合計	121,958	+29,835	107,195	+2,244	54,027	+22,341	3,098	▲2,959	286,278	+51,460

金利スワップ(繰延ヘッジ会計適用分)の残存期間別想定元本

10/9末	(SMBC単体)								(単位:億円)	
	1年以内		1年超5年以内		5年超		合計			
	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比	10/3末比		
想定元本合計	51,221	▲7,620	203,922	+2,129	78,635	+6,099	333,778	+608		
受取固定・支払変動(①)	40,727	▲3,950	156,110	+3,281	41,613	+10,241	238,450	+9,572		
受取変動・支払固定(②)	10,489	▲3,375	47,523	▲1,143	37,022	▲4,142	95,034	▲8,660		
受取変動・支払変動	5	▲295	289	▲9	-	-	294	▲304		
ネット受取固定(①-②)	30,238	▲575	108,587	+4,424	4,591	+14,383	143,416	+18,232		

デリバティブ取引(繰延ヘッジ会計適用分)の概要

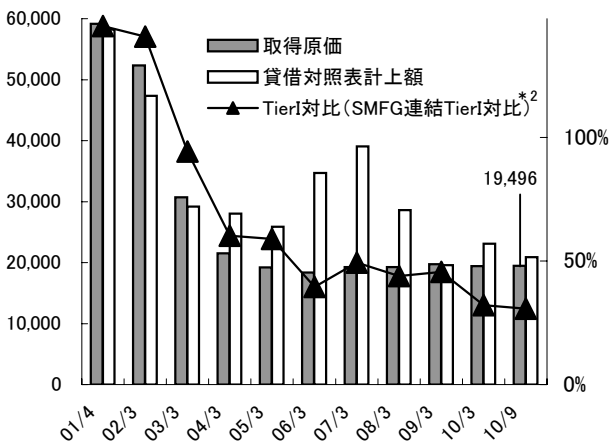
10/9末	(SMBC単体)			(単位:億円)	
	ネット資産	資産	負債	ネット繰延利益	
合計	4,289	4,779	490	1,603	
金利スワップ	769	1,129	360	114	
通貨スワップ	3,429	3,557	128	98	
その他	91	93	2	1,391	

(2-5) 保有株式、証券化商品等

保有株式の残高^{*1} 推移

(SMBC単体)

(単位: 億円)

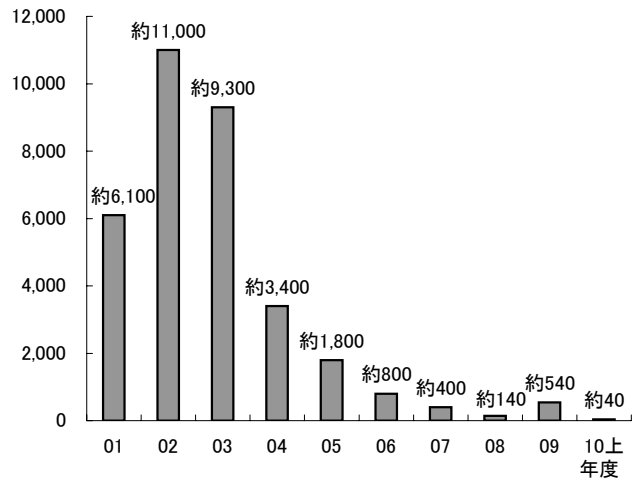


*1 その他有価証券に含まれる国内株式のうち、時価のあるもの
*2 02/3まではSMBC連結Tier 1対比

持合解消実績

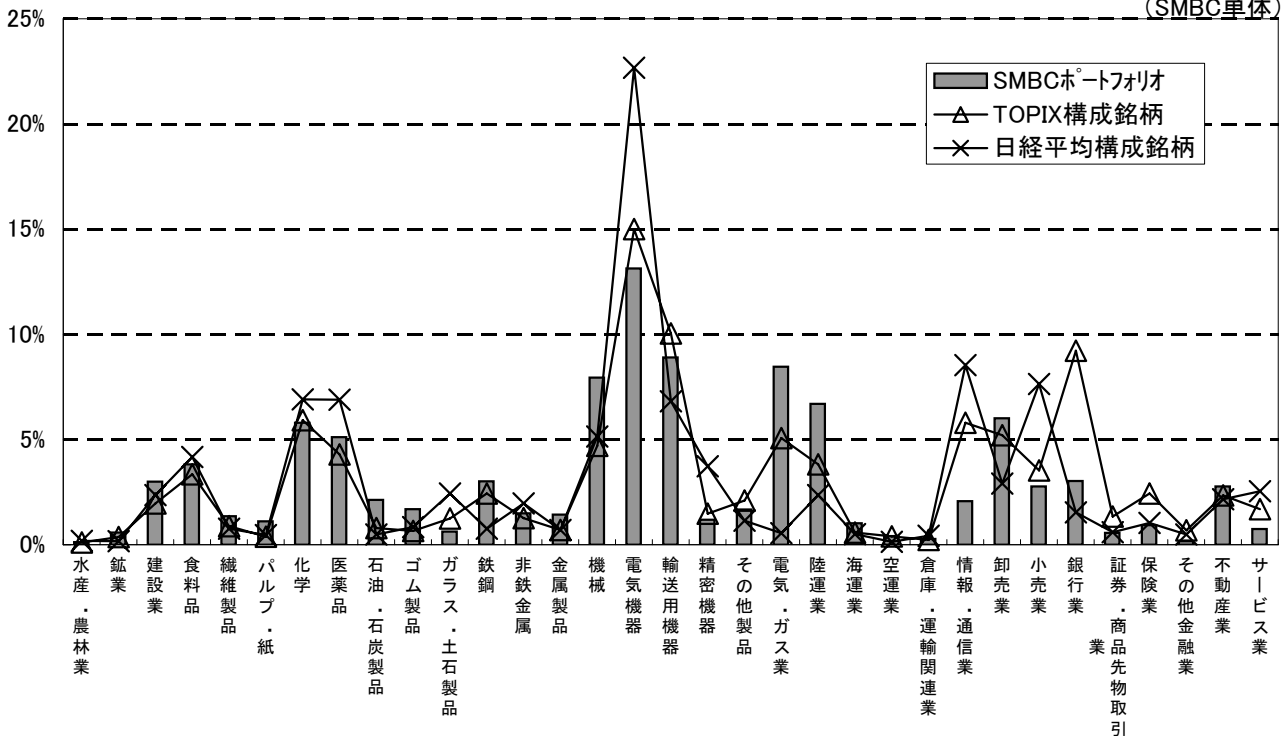
(SMBC単体)

(単位: 億円)



業種別構成比(10/9末現在 時価ベース)

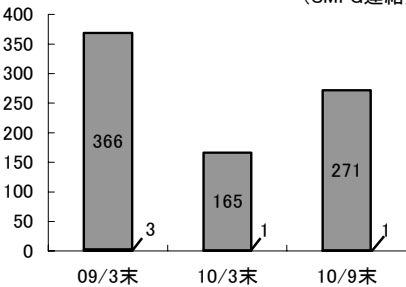
(SMBC単体)



証券化商品等の状況^{*3}

(単位: 億円)

(SMFG連結)



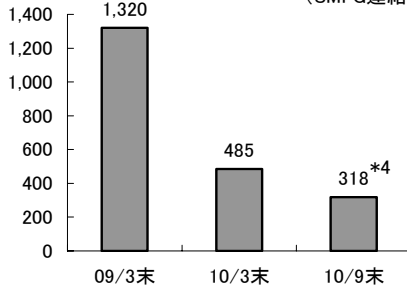
□サブプライム関連 ■サブプライム関連以外

*3 残高は、償却・引当控除後

モライン保険会社を取引相手とするCDSエクスポージャー

(単位: 億円)

(SMFG連結)



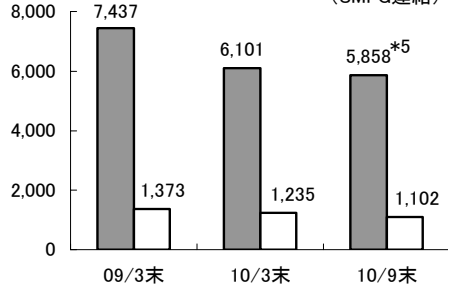
■与信額

*4 10/9末の貸倒引当金は87億円

レバレッジド・ローン

(単位: 億円)

(SMFG連結)



■貸出金 □コミットメントライン未引出額

*5 10/9末の貸倒引当金は391億円
(正常先に対する一般貸倒引当金を除く)

(2-6) 自己資本(1)

— 自己資本比率

自己資本比率(SMFG連結)*1

(単位: 億円)

	08/3末	09/3末	10/3末 (a)	10/9末 (速報値)(b)	(b)-(a)
Tier I	43,815	43,351	60,323	63,622	+3,299
資本金・資本剰余金	14,787	14,781	33,168	33,168	▲0
[うち優先株]	[3,603]	[3,102]	[2,100]	[2,100]	[-]
[うち強制転換型優先株]	[1,503]	[1,002]	[-]	[-]	[-]
利益剰余金(社外流出予定額控除後)	16,805	12,240	13,713	17,158	+3,445 ①
[うち期末(中間)配当]	[▲ 601]	[▲ 211]	[▲ 807]	[▲ 736]	[+71]
少数株主持分	16,439	21,471	20,423	20,195	▲228
[うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券]	[12,170]	[17,633]	[16,333]	[15,956]	[▲ 377]
自己株式	▲ 1,240	▲ 1,240	▲ 1,241	▲ 1,241	0
その他有価証券の評価差損	-	▲ 146	-	-	-
営業権相当額	▲ 3	▲ 2	▲ 128	▲ 124	+4
のれん相当額	▲ 1,784	▲ 1,866	▲ 3,507	▲ 3,506	+1
企業結合による無形固定資産	-	-	▲ 352	▲ 437	▲85
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額	▲ 440	▲ 421	▲ 375	▲ 389	▲14
適格引当金-EL(マイナスの場合)の50%相当額	-	▲ 176	▲ 362	▲ 201	+161
繰延税金資産の控除金額	▲ 477	-	-	-	-
その他	▲ 272	▲ 1,290	▲ 1,016	▲ 1,001	+15
Tier II	30,219	24,210	25,639	23,608	▲2,031
その他有価証券含み益の45%相当額	3,343	-	2,540	1,651	▲889 ②
土地の再評価差額の45%相当額	372	372	370	370	▲0
一般貸倒引当金	595	804	694	892	+198
適格引当金-EL(プラスの場合)	678	-	-	-	-
永久劣後債務	9,983	7,626	4,276	2,750	▲1,526 ③
期限付劣後債務	15,248	15,408	17,758	17,945	+187 ④
控除項目	▲ 7,378	▲ 7,082	▲ 4,679	▲ 4,511	+168
自己資本	66,655	60,478	81,282	82,719	+1,437
リスクアセット	631,173	527,265	540,845	516,128	▲24,717
信用リスクアセットの合計額	593,352	493,972	505,181	475,461	▲29,720
マーケットリスク相当額	4,302	2,657	4,484	6,502	+2,018
(参考)アウトライヤー比率*2	5.4%	8.6%	6.1%	9.6%	+3.5%
オペレーショナルリスク相当額	33,520	30,636	31,180	34,166	+2,986
自己資本比率	10.56%	11.47%	15.02%	16.02%	+1.00%
Tier I 比率	6.94%	8.22%	11.15%	12.32%	+1.17%

*1 Basel IIベース。08/3末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入。09/3末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。

*2 SMBC連結ベース

増減要因

- ① 連結中間純利益+4,175億円、配当▲736億円
- ② 株価下落等による含み益減少▲889億円
- ③ 永久劣後債務償還等▲1,526億円
- ④ 期限付劣後債務調達+1,100億円、期限付劣後債務償還等▲824億円

(ご参考)

(単位: 億円)

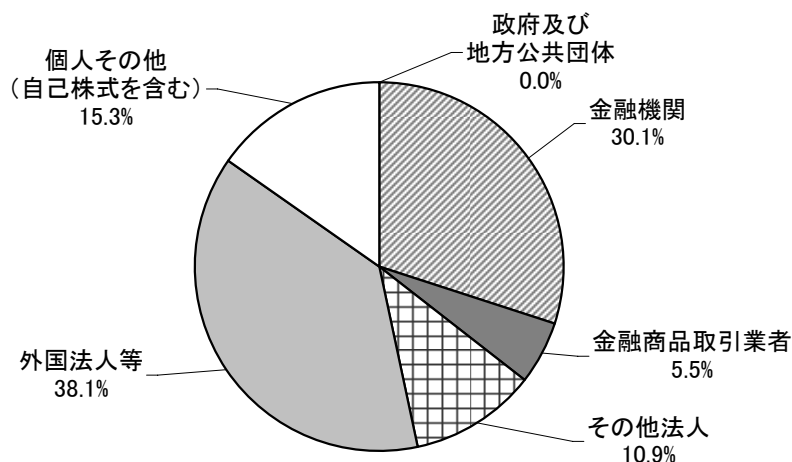
	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末 (速報値)
繰延税金資産の純額	9,335	8,304	7,021	6,915
繰延税金資産の純額/Tier I	21.3%	19.2%	11.6%	10.9%

	08/3末	09/3末	10/3末
分配可能額			
SMFG単体	9,055	9,143	9,083
SMBC単体	15,973	11,494	14,070

(2-6) 自己資本(2)

— 普通株式・優先株式・優先出資証券

株主構成(普通株式、10年9月末時点)



優先株式 (SMFG発行)	発行時期	当初発行額	10/9末残高	取得請求権行使価額(09/9末)	行使価額の修正	取得請求期間	一斉取得日	取得条項
第六種優先株式(社債型)	2005年3月	2,100億円	2,100億円		-			2011/3/31以降

優先出資証券	発行時期	発行総額	任意償還*1	ステップアップ*
SMFG子会社発行分				
SMFG Preferred Capital USD 1 Limited*2	2006年12月	1,650 百万米ドル	2017年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital GBP 1 Limited*3	2006年12月	500 百万英ポンド	2017年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY 1 Limited	2008年2月	1,350 億円	2018年1月以降	なし
SMFG Preferred Capital USD 2 Limited	2008年5月	1,800 百万米ドル	2013年7月以降	なし
SMFG Preferred Capital USD 3 Limited	2008年7月	1,350 百万米ドル	2018年7月以降	あり
SMFG Preferred Capital GBP 2 Limited	2008年7月	250 百万英ポンド	2029年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY 2 Limited	2008年12月～2009年1月	6,989 億円	2014年1月以降	あり/なし
シリーズA	2008年12月	1,130 億円	2019年1月以降	あり
シリーズB		1,400 億円	2019年7月以降	なし
シリーズC		1,400 億円	2016年1月以降	なし
シリーズD		1,452 億円	2014年1月以降	なし
シリーズE	2009年1月	330 億円	2019年7月以降	なし
シリーズF		20 億円	2016年1月以降	なし
シリーズG		1,257 億円	2014年1月以降	なし
SMFG Preferred Capital JPY 3 Limited	2009年9月～2009年10月	3,880 億円	2015年1月以降	あり/なし
シリーズA	2009年9月	990 億円	2020年1月以降	あり
シリーズB		1,645 億円	2020年1月以降	なし
シリーズC		795 億円	2015年1月以降	なし
シリーズD	2009年10月	450 億円	2015年1月以降	なし
関西アーバン銀行子会社発行分				
KUBC Preferred Capital Cayman Limited	2007年1月	125 億円	2012年7月以降	あり

*1 金融庁の事前承認を前提に、各配当支払日に任意償還可能

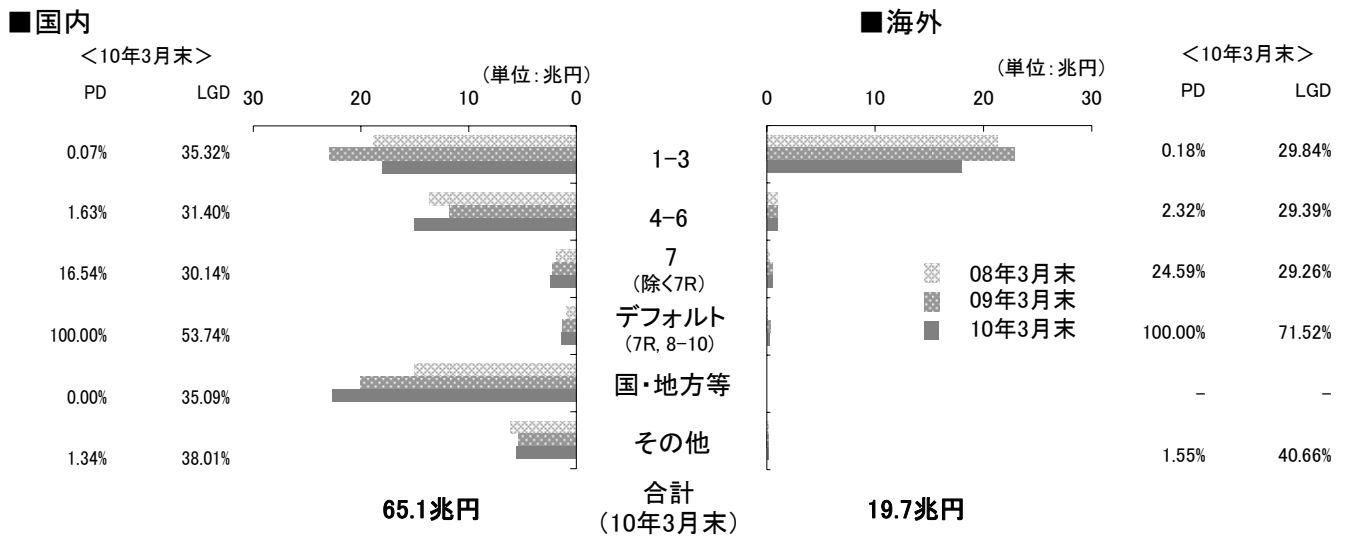
*2 10/9末の残高は、649,141千米ドル

*3 10/9末の残高は、73,576千英ポンド

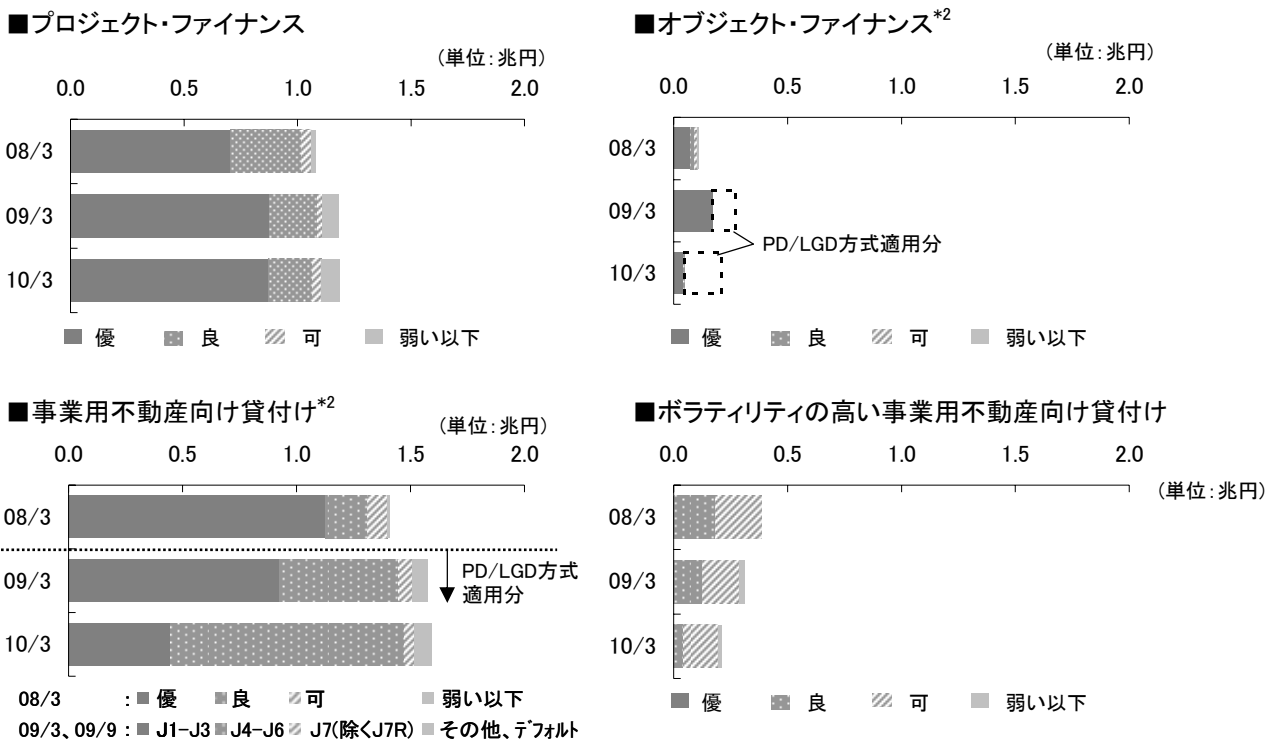
*4 SMBCが全額保有するため、SMFGの連結Tier1資本に算入されない優先出資証券は記載していない

— 事業法人等向けエクスポージャー

事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー*1

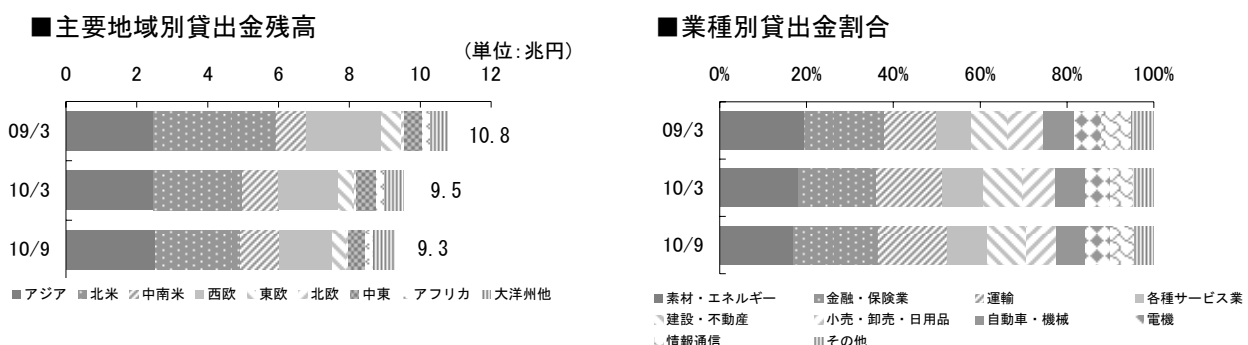


特定貸付債権*1



*1 SMFG「ディスクロージャー誌2009」P.215～218及び「ディスクロージャー誌2010」P.227～230より引用
 *2 「オブジェクト・ファイナンス」の一部及び「事業用不動産向け貸付け」の全部は、09年3月末よりPD/LDG方式を適用

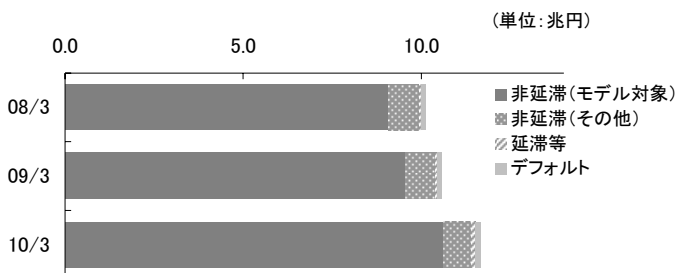
三井住友銀行、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国) 合算の貸出金の状況 (除、日本)*3



*3 債務者所在国を基準に集計、直接減額前

— リテール向けエクスポージャー

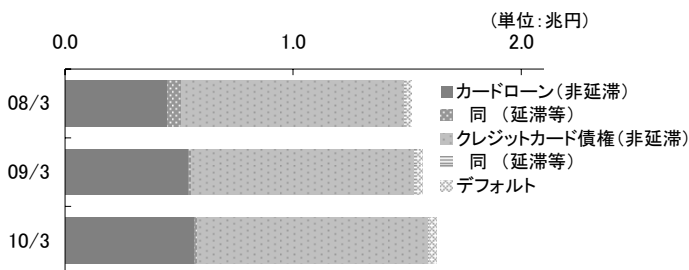
居住用不動産向けエクスポージャー



10/3のPD・LGD加重平均

住宅ローン	PD	PDの	LGDの
	セグメント区分	加重平均	加重平均
非延滞	モデル対象	0.37%	44.59%
	その他	0.83%	60.25%
	延滞等	31.53%	48.55%
デフォルト		100.00%	45.69%

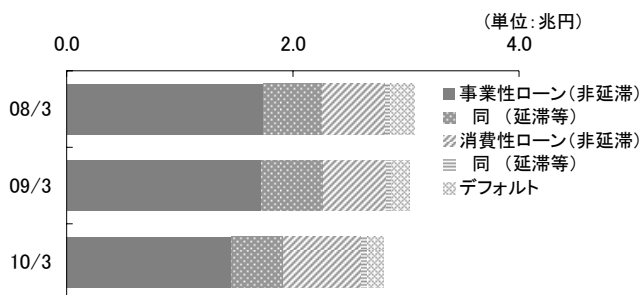
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー



10/3のPD・LGD加重平均

カードローン	PD	PDの	LGDの
	セグメント区分	加重平均	加重平均
非延滞	非延滞	2.12%	85.76%
	延滞等	22.22%	76.31%
クレジットカード債権	非延滞	1.42%	77.93%
	延滞等	85.68%	80.67%
デフォルト		100.00%	86.86%

その他リテール向けエクスポージャー



10/3のPD・LGD加重平均

事業性ローン等	PD	PDの	LGDの
	セグメント区分	加重平均	加重平均
非延滞	モデル対象	0.92%	53.50%
	その他	0.61%	57.28%
	延滞等	33.13%	63.32%
消費性ローン	非延滞		
	モデル対象	1.16%	67.20%
	その他	1.76%	62.66%
延滞等	22.36%	54.27%	
デフォルト		100.00%	66.53%

* SMFG「ディスクロージャー誌2009」P.219～221及び「ディスクロージャー誌2010」P.231～233より引用

— 関連計数

預り資産

(単位: 億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
個人預金* ¹	339,879	348,892	356,380	358,120
流動性預金	204,722	206,496	210,200	211,962
定期性預金	130,922	137,207	141,485	141,360
外貨預金	4,235	5,189	4,695	4,798
投資信託全体* ²	31,506	22,415	29,314	28,832
個人向け投資信託預り残高	29,740	20,404	26,207	25,792

*1 本支店間未達勘定整理前の計数であり、譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を除く

*2 投資信託預り残高は約定基準で、(中間)期末の各ファンドの純資産残高に基づく

(単位: 億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期
個人年金保険販売額	3,894	3,255	3,818	1,102
個人年金保険販売累計額	25,794	29,049	32,867	33,969

貸出金

(単位: 億円)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
住宅ローン	136,478	140,771	144,975	144,728
うち自己居住用の住宅ローン	100,338	105,098	110,107	110,503
その他消費者ローン	9,340	9,257	9,030	8,879

(単位: 億円)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期
自己居住用の住宅ローン取組実績* ³	15,106	15,748	15,430	5,904
うち三大疾病保障付住宅ローン取組実績	約2,800	約3,300	約3,800	約2,000
住宅ローン証券化実績	約3,000	約900	約400	約500

*3 つなぎローンを除く

取扱商品(10年9月末時点)

		オープンアーキテクチャー
仕入商品	投資信託	94ファンド(うちインターネット専用ファンド30商品) 国内債券10、国内株式16、海外債券21、海外株式29、 バランス6、転換社債型1、外国投信7、その他型4
	個人年金保険	14商品
	一時払終身保険	6商品
	平準払保険等*4	23商品
	証券仲介	売出外債(世界銀行債等)・既発外債(米国債等)を複数選定、 16仕組債
投資顧問サービス	1商品	
自社開発商品	運用商品	6外貨預金 2特約付定期預金 等
	ローン商品	住宅ローン(変動金利型/固定金利特約型/超長期固定金利型)、 三大疾病保障付住宅ローン、アパートローン 等

オープンアーキテクチャー

<仕入先>
27社

7社

4社

7社

*4 終身保険、定期保険、医療保険、がん保険、介護終身保険、子ども保険、平準払個人年金保険

(3-1)個人向け金融コンサルティング(2)

(SMBC単体)

— チャネル／顧客セグメント

個人向けチャネル

(単位:カ所、人、台)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
国内本支店数*1	416	425	437	436
SMBCコンサルティングプラザ	81	82	73	73
ローンプラザ	103	103	103	103
(参考)SMBC単体従業員数*2	17,886	21,816	22,460	22,961
店舗外ATM拠点数	1,770	1,791	1,780	1,683
24時間稼働拠点数	777	750	720	630
ATM台数(ネットワーク全体)	33,704	36,128	38,655	40,228
プロパーATM台数	6,671	6,776	6,829	6,738
店舗内	3,635	3,668	3,734	3,733
店舗外	3,036	3,108	3,095	3,005
提携ATM台数	27,033	29,352	31,826	33,490

*1 出張所・代理店等を除く

*2 従業員数は、執行役員を除く就業者数ベース。

個人顧客セグメント

	顧客セグメント		対応チャネル(10/9末時点、単位:カ所)		
		スーパー リッチ層 約1,000人	企業オーナー・ 超大口地権者・ 超大口富裕者	プライベートバンカー	PB営業部
個人 顧客	PB層 約1万人	企業オーナー・ 大口地権者・ 大口富裕者	プライベート ファイナンシャル コンサルタント	ブロック 36	
	資産運用層 約15万人	オーナー・役員・ 医師・弁護士・ 資産家・富裕者	ファイナンシャル コンサルタント		
	資産形成層 約900万人	勤労世帯主・ 退職者層等	マネーライフコンサルタント マネーライフアドバイザー	支店 436	SMBC コンサルティング プラザ* 73
			ローンプランナー	ローンプラザ 103	
マス層 約1,600万人	独身者層・ 学生等	SMBCダイレクト・ATM			

(3-2) 支払・決済・消費者金融ファイナンス

個人向け

消費者金融・ファイナンス

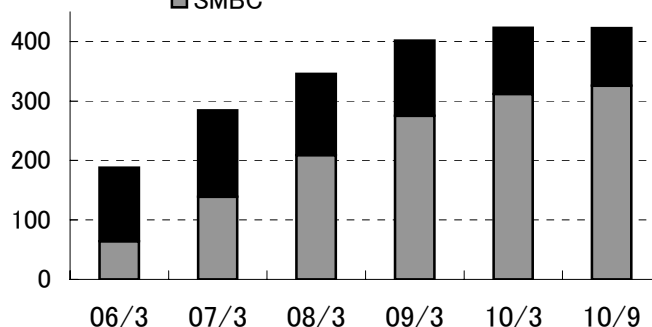
	(単位:億円)
	10/9末残
三井住友銀行*1	約5,300
三井住友カード	約3,400
オリックスクレジット	約2,600
アットローン*1	約1,000

*1 プロミス提携事業によるローン残高を含む

プロミス提携事業関連ローン残高

(単位:10億円) ■ プロミス+アットローン*2

■ SMBC



*2 プロミス:07/2月に新規貸出停止につき、08/3~10/9の残高に含まず。
10/10月より再開

アットローン:提携開始以前の旧債権を含む。10/5月より新規貸出停止

(単位:台)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
プロミス提携事業ACM台数	697	712	716	714

リモート取引契約者数・件数推移(SMBC)

(単位:千人)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
SMBCダイレクト契約者数	8,423	9,323	10,124	10,497

(単位:百万件)

	07年度	08年度	09年度	10年度上期
SMBCリモート取引計	155	170	183	95
インターネット、モバイル取引合計	151	166	179	93
テレホンバンキング取引合計	4	4	4	2

法人向け

エレクトロニック・バンキング

(国内向け)

(単位:千件)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
パソコンバンクWeb21*3	141	149	154	159
Global e-Tradeサービス	15	16	17	17

*3 パソコンバンクナビWebを含むWeb系エレクトロニック・バンキングサービスの合計

(海外向け)

(単位:件)

	08/3末	09/3末	10/3末	10/9末
海外向けエレクトロニック・バンキング*4	6,086	7,083	8,022	8,581

*4 海外拠点における各種エレクトロニック・バンキングサービスの合計

— チャネル、商品ラインアップ

法人向けチャネル - 拠点数

(10/9末時点、単位:カ所)

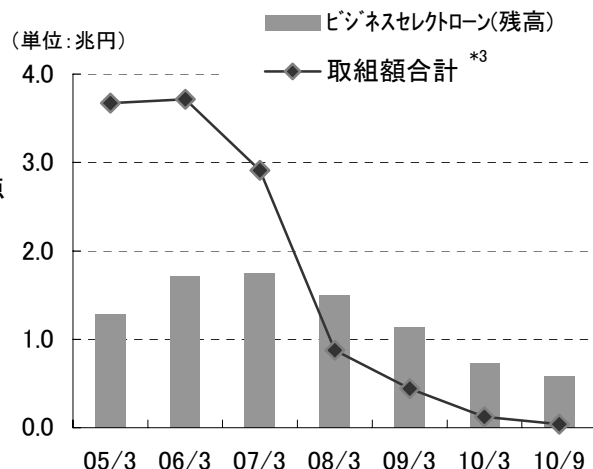
法人向けチャネル	272
法人営業部	180
一般型法人営業部*1	107
BSL取扱型法人営業部*2	73
法人営業所	5
ビジネスサポートプラザ(BSP)	43
分室・デスク	44

BSL
取扱拠点
165

*1 ビジネスセレクトローン(BSL)を取り扱わない法人営業部

*2 ビジネスセレクトローン(BSL)を取り扱う法人営業部

中堅・中小企業向け無担保貸出 - 合計



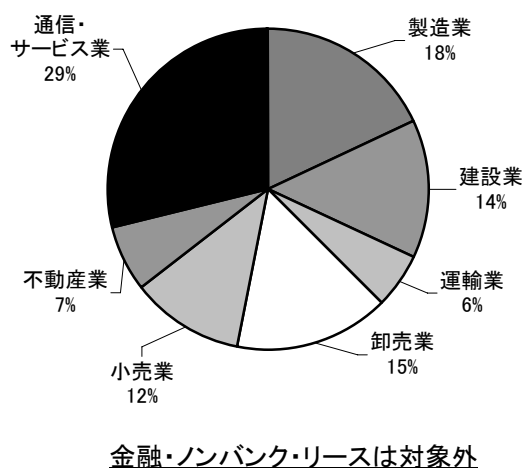
*3 07/3までは、N7ファンド、SMBC-クレセルローン等を含む。

ビジネスセレクトローン - 商品概要

- ・取組件数累計 約25万件
- ・取組額累計 約7.0兆円 (10年9月末現在)
- ・独自モデルに基づくスピード審査
- ・対象顧客は年商10億円以下
- ・小口分散化されたポートフォリオでリスクコントロール

取扱開始	2002年3月～
貸出金額	最大50百万円
貸出金利	2.225%～ ・信用リスクに応じて変動 ・取引振りに応じて優遇有
貸出期間	最長5年以内
担保	無担保(有担保も有)
保証	第三者保証不要(代取保証要)

ビジネスセレクトローン - 業種別比率(10/9末)



個人保証に過度に依存しない中小企業向融資への取組状況(10/9末)

融資の種類	件数(件)	残高(億円)	主な商品・サービス
動産・債権譲渡担保融資*3	202	3,064	アセット連動ローン、等
コベナントを活用した融資	1,818	23,600	ドキュメンテーションローン、等
スコアリングモデルを活用した融資	32,209	6,092	ビジネスセレクトローン、等

*3 ABLを含む

(3-4) 投資銀行ビジネス

SMBCによるビジネス

シンデケートローン・ブックランナー(グローバル)

(単位:百万米ドル)

1	Bank of America Merrill Lynch	163,646
2	JP Morgan	161,232
3	Citi	92,274
4	Mizuho Financial Group	84,029
5	Mitsubishi UFJ Financial Group	70,422
6	Wells Fargo & Co	60,455
7	BNP Paribas SA	51,931
8	SMBC	50,561
9	Deutsche Bank AG	47,835
10	Barclays Capital	37,175

出典:トムソンロイター

(10年1月-9月実績)

プロジェクトファイナンス・マナーティッド・アレンジャー(グローバル)

(単位:百万米ドル)

1	State Bank of India	20,686
2	Bank of Taiwan	12,060
3	IDBI Bank	8,974
4	IDFC	5,735
5	Credit Agricole	5,575
6	Axis Bank	5,289
7	BNP Paribas	5,122
8	Mitsubishi UFJ	4,343
9	ICICI	3,627
10	Societe Generale	3,535
11	SMBC	3,046

出典:トムソンロイター

(10年1月-9月実績)

日興コーディアル証券によるビジネス

日本社債・引受金額*1

(単位:10億円)

	金額	シェア
1. みずほ証券	1,132.2	22.1%
2. 日興コーディアル証券	877.6	17.1%
3. 野村証券	822.2	16.0%
4. 大和証券キャピタル・マーケット	809.8	15.8%
5. Mitsubishi UFJ Morgan Stanley	782.7	15.2%
6. 三菱UFJ証券	197.9	3.9%
7. ゴールドマン・サックス証券	97.1	1.9%
8. メリルリンチ日本証券	88.4	1.7%
9. 東海東京証券	54.7	1.1%
10. ビー・エヌ・ピー・パリバ証券会社	33.1	0.6%

出典:トムソン・ロイター

(10年4月-9月実績)

円債総合ブックランナー*2

(単位:10億円)

	金額	シェア
1. みずほ証券	1,946.5	20.0%
2. 野村証券	1,633.8	16.8%
3. Mitsubishi UFJ Morgan Stanley	1,602.6	16.5%
4. 大和証券キャピタル・マーケット	1,425.4	14.7%
5. 日興コーディアル証券	1,108.2	11.4%
6. ゴールドマン・サックス証券	324.0	3.3%
7. 三菱UFJ証券	309.1	3.2%
8. バークレイズ・キャピタル証券	201.2	2.1%
9. メリルリンチ日本証券	114.5	1.2%
10. クレディ・スイス証券	110.4	1.1%

出典:トムソン・ロイター

(10年4月-9月実績)

グローバル株式・株式関連 - 日本 引受金額*3,4

(単位:10億円)

	金額	シェア
1. 野村証券	462.3	21.4%
2. みずほ証券	410.3	19.0%
3. JP Morgan Securities Ltd	177.5	8.2%
4. Goldman Sachs International	156.1	7.2%
5. Nomura International PLC	133.0	6.1%
6. 大和証券キャピタル・マーケット	120.5	5.6%
7. Mizuho International plc	118.3	5.5%
8. Merrill Lynch International	91.9	4.2%
9. 日興コーディアル証券	88.5	4.1%
10. Mitsubishi UFJ Sec Intl Plc	82.0	3.8%

出典:トムソン・ロイター

(10年4月-9月実績)

グローバル株式・株式関連 - 日本 ブックランナー*3

(単位:10億円)

	金額	シェア
1. 野村証券	560.0	25.9%
2. みずほ証券	231.5	10.7%
3. JP Morgan Securities Ltd	200.6	9.3%
4. Goldman Sachs International	187.9	8.7%
5. Nomura International PLC	131.7	6.1%
6. ゴールドマン・サックス証券	103.8	4.8%
7. Mitsubishi UFJ Sec Intl Plc	102.5	4.7%
8. Merrill Lynch International	97.5	4.5%
9. 大和証券キャピタル・マーケット	70.1	3.2%
10. Deutsche Bank AG (London)	44.9	2.1%
11. Morgan Stanley International	41.3	1.9%
12. 日興コーディアル証券	34.9	1.6%

出典:トムソン・ロイター

(10年4月-9月実績)

*1 日本国内で日本企業が発行した社債

*2 円建社債すべて(外国企業を含む)

*3 日本企業が発行した株式すべて

*4 自社引受を含む

<参考>グローバルネットワーク

SMBC海外拠点(2010年10月31日現在)

支店	15	(ご参考)	
出張所	7	欧州三井住友銀行拠点数	4
駐在員事務所	12	三井住友銀行(中国)有限公司拠点数	10
合計*	34		

*以下には、SMBCの海外拠点の他に、主要な現地法人を掲載しております(下の一覧において、●で表記されているものがSMBCの海外拠点です)。

アジア・オセアニア

<三井住友銀行(中国)有限公司>

- 本店
- 天津支店
- 広州支店
- 蘇州支店
- 杭州支店
- 北京支店
- 瀋陽支店
- 天津支店天津濱海出張所
- 蘇州支店蘇州工業園区出張所
- 上海浦西出張所

- 上海支店
- 大連駐在員事務所
- 重慶駐在員事務所
- 香港支店
- 台北支店
- ソウル支店
- シンガポール支店
- バンコック支店
- シドニー支店
- ラブアン支店
 - クアラルンプール出張所
- クアラルンプール駐在員事務所
- ホーチミン支店
- ハノイ支店
- ベトナムエグジティブバンク
- インドネシア三井住友銀行
- マニラ駐在員事務所
- SMBCメトロ・インベストメント会社
- ヤンゴン駐在員事務所
- SMBCキャピタルインディア

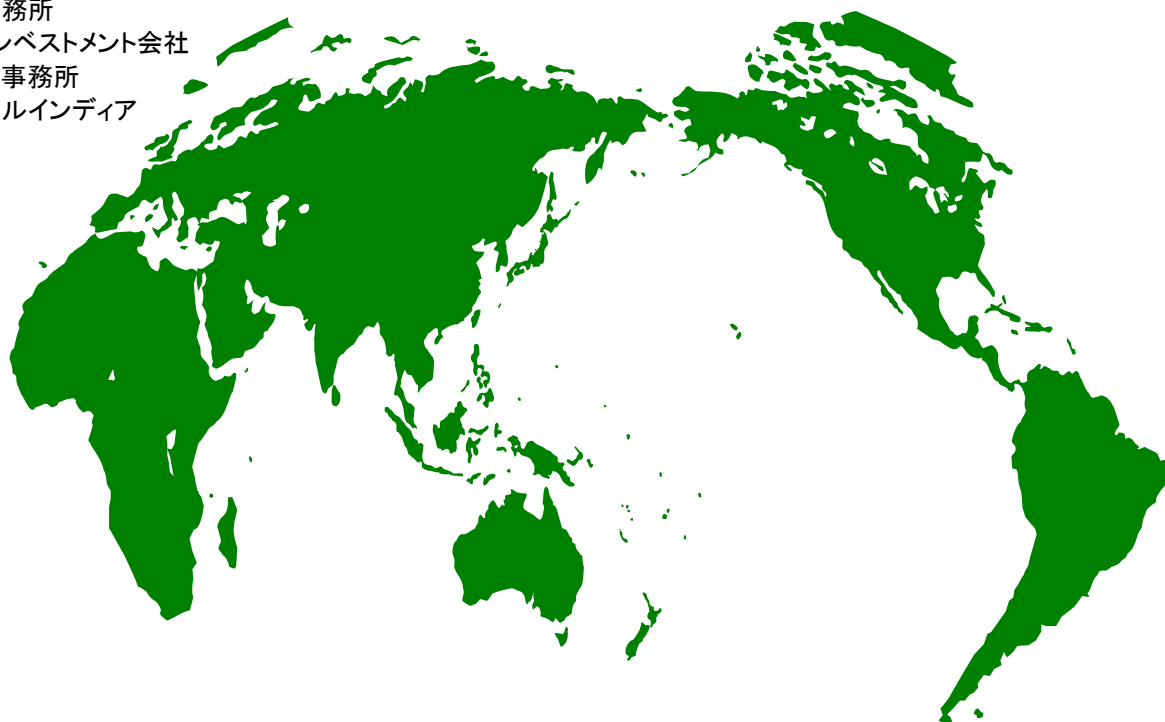
アメリカ

- ニューヨーク支店
 - ロスアンゼルス出張所
 - サンフランシスコ出張所
 - ヒューストン出張所
 - メキシコシティ出張所
 - ボゴタ出張所
- ケイマン支店
- マニファクチャラーズ銀行
- カナダ三井住友銀行
- ブラジル三井住友銀行

ヨーロッパ・アフリカ・中東

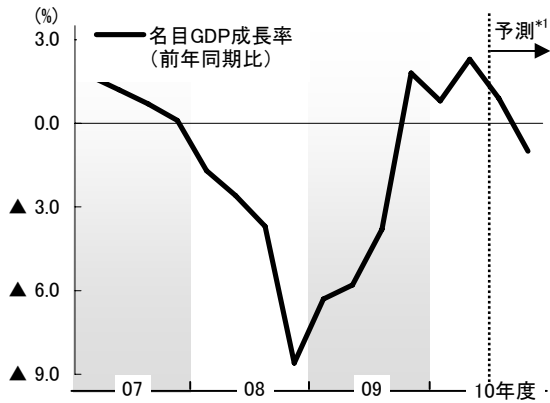
<欧州三井住友銀行>

- 本店(ロンドン)
- パリ支店
- ミラノ支店
- モスクワ駐在員事務所
- ロシア三井住友銀行
- デュッセルドルフ支店
- ブラッセル支店
- ドバイ支店
- ドバイ支店ヨハネスブルグ出張所
- マドリード駐在員事務所
- 三井住友ファイナンス・ダブリン
- バハレーン駐在員事務所
- テヘラン駐在員事務所
- カイロ駐在員事務所
- プラハ駐在員事務所
- アムステルダム駐在員事務所
- ドーハ駐在員事務所



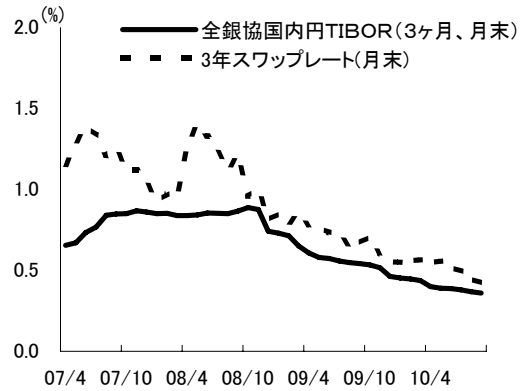
<参考> 日本における金融・経済関連指標

名目GDP成長率



*1 10年10月以降は日本総合研究所の予測値(10年11月15日時点)

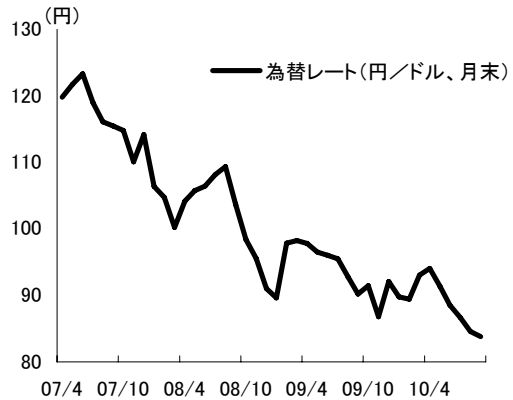
円金利の推移



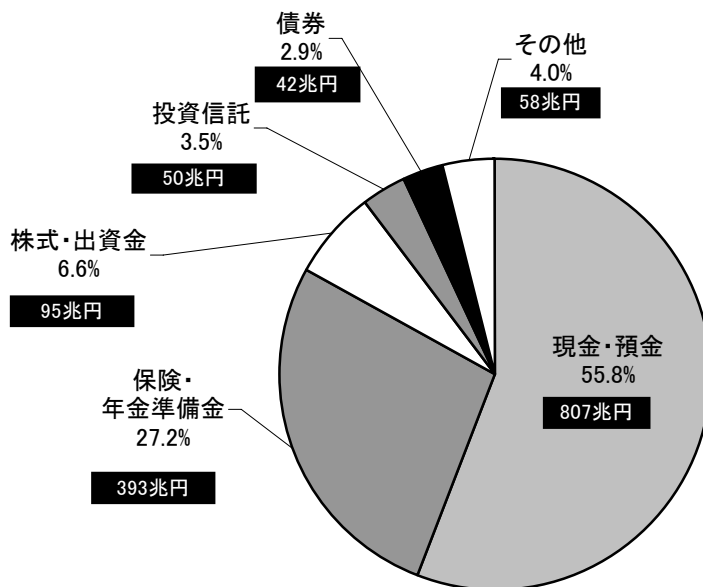
日経平均株価



為替レート(円/ドル)



日本の家計金融資産



家計金融資産合計
(2010年6月末速報値)
1,445兆円

出典: 日本銀行「資金循環統計」